

Light IN BABYLON

ライト・イン・バビロン

季節ごとにあらゆるジャンルの舞台芸術を
安価に楽しんでいただく「えびなlalaライブ」。
今回は、2010年にトルコで結成、ロマ文化を
継承しつつ、その活動地域や音楽ジャンル、
そしていかなる国と国とのボーダーにも
とらわれることのないコスモポリタニズムの
信念をもちながら音楽活動をする
「ライト・イン・バビロン」のライブを
お届けします。



**YouTube再生総数は桁違いの3000万回超え、
世界が注目する最前線ワールドミュージック。**

2023 **7.16** 日 開演 15:00
(開場 14:30)

**海老名市文化会館
小ホール**

チケット料金(全席指定/税込) 一般 2,500円 高校生以下 500円

※未就学児童入場不可

※車いす席ご希望の方は会館窓口までお問い合わせください。

チケット販売 2023年4月22日(土) 電話予約・オンライン10:00～

※完売しなかった場合は、4/23(日)10:00～窓口でも販売開始

プレイガイド ●海老名市文化会館 046-232-3231

※オンラインでもご購入いただけます。

(要事前登録。午前3～4時を除く終日)

詳しくは会館ウェブページをご覧ください。

●チケットぴあ(Pコード 240-371) <https://t.pia.jp/>



Program

- ・Istanbul(オリジナル)
 - ・トルコ伝統曲(民謡)
 - ・Gipsy Love(オリジナル)
 - ・Imagine(ジョン・レノン) ほか
- *曲目は変更になる場合がございます。

《新型コロナ感染症対策に関するお願い》

- ご来場の前に検温をお願いします。体調の優れない方はご来場をお控えいただきますようお願いいたします。
 - ご入場時には手指のアルコール消毒と検温にご協力ください。
 - 体温が37.5以上の方、体調の優れない方は入場できません。
 - 館内では常時マスクの着用と咳エチケットへのご協力、会話をお控えいただきますようお願いいたします。
 - 終演後の混雑を避けるため、規制退場へのご協力をお願いします。
- 神奈川県イベントに係る感染対策についてに基づき適切な感染防止策を徹底いたします。また、神奈川県が定める「イベント開催時のチェックリスト」を作成し開催します。

お問合せ

海老名市文化会館

TEL 046-232-3231

9:00～17:30

〒243-0438 神奈川県海老名市めぐみ町6番1号
休館日：毎月第1・3火曜日、12/29～1/3

Light in Babylon プロフィール



【結成】：2010年

2009年Michal (ミハル) とJulien (ジュリアン) が出会い、デュオを結成。

2010年にサントウル奏者のMetehan (メテハン) と出会い、Light in Babylonを結成。

トルコ・イスタンブールのイスティクラル通りで、ストリートライブのパフォーマンスを開始。当初から大勢の人集りが出来ていた。

偶然その様子(「Israel (イスラエル)」) が動画投稿サイトYouTubeにアップされ、瞬間に再生される(現在その動画再生回数は2000万回以上)。以後、様々なフェスティバルや会場で演奏する機会を得、現在はヨーロッパを中心に活動中。

レパートリーの多くをヘブライ語で歌い、最新作ではトルコ語、ペルシャ語も織り交ぜるなど、「多国籍バンド(コスモポリタンバンド)」として

の意識をより一層強固なものとしている。これまでに4枚のアルバムをリリース。最新作は2022年12月にリリース。

所謂サブスクでの音楽配信は行っておらず、「音楽は購入するもの」として持論を展開。公式YouTubeチャンネルの総動画再生回数は3000万回を超えている。

(全てではないが) YouTube上にMVを公開している楽曲に関しては、CD収録を行わない。というスタンスでのプロモーション活動もっており、これまでの音楽のあり方、マーケティング手法にも新たな一石を投じるような独自路線も注目を浴びている。

【グループ名について】

イスティクラル通りを行き交う多くの人は急ぎ足で、下を向いて歩いている人が多く、そんな人たちにこそ自分たちの音楽聞いて欲しい。琴線に触れるような演奏をしたい。と言う想いを込めている。

「バビロン」とは、一般的にはメソポタミア地方に存在した古代都市を意味するが、このグループ名の場合、レゲエミュージックに多用される用語「バビロンシステム」も兼ねた意味合いで使用されている。「バビロンシステム」とは、一方向だけを見るよう強制するシステムの名称。光(Light)を生み出すシステム(Babylon)と、あらゆる種類の芸術、音楽、多様性を混ぜ合わせると、(光が乱反射し)人々は様々な方向にも目を向け始める。つまり自分たちの音楽にも耳を傾けてくれるのではないかとする想いを込めている。

また、もう一つの理由としてバベルの塔の神話をモチーフとしている。神話の内容とは文化が分離し、人々が異なる言語を話し始めた時代を意味している。メンバーそれぞれが出身地も言語も異なる多文化主義ではあるが、音楽と言う共有言語で繋がっていると言う意味を込めている。



Michal (ミハル)

イラン系イスラエル人。シンガー、ソングライター、作曲家、ドラマー、女優。9歳から楽器を始める。ピアノ、ドラム、オリエンタルパーカッションを学ぶ。トルコの映画やテレビに出演し、オリエンタルクラシック音楽の大規模なオーケストラを含むさまざまな音楽プロジェクトに参加。



Julien (ジュリアン)

フランス人。ギタリスト、作曲家、ワード奏者。幼少よりギターを始める。音楽活動の他、建築エンジニアおよびコンピューターエンジニアでもある。



Metehan (メテハン)

トルコ人。サントウル、ギター、サンスーラ奏者、作曲家。子供の頃から様々な楽器を演奏し、特にサントウルにおいて独自の演奏方法を開発し、その演奏には定評がある。また音楽教師でもあり、学生時代は哲学を専攻。